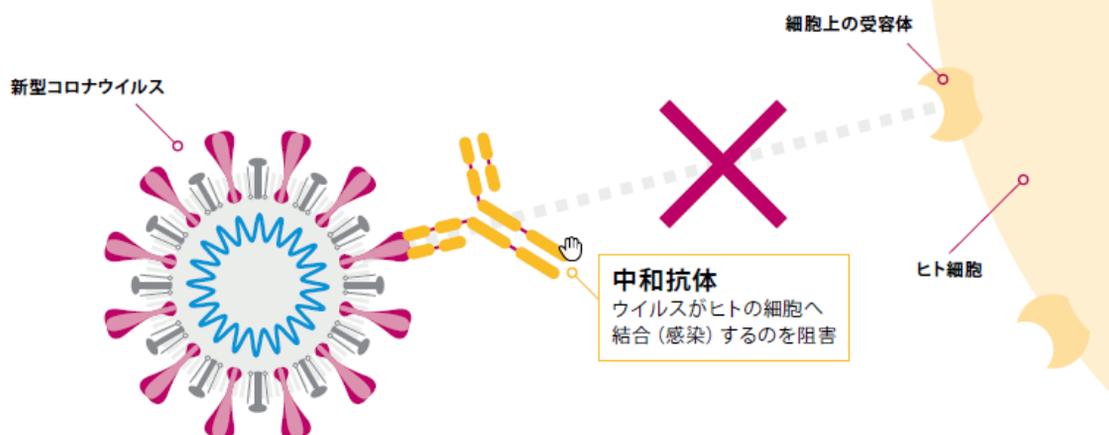


新型コロナウイルス抗体測定検査について

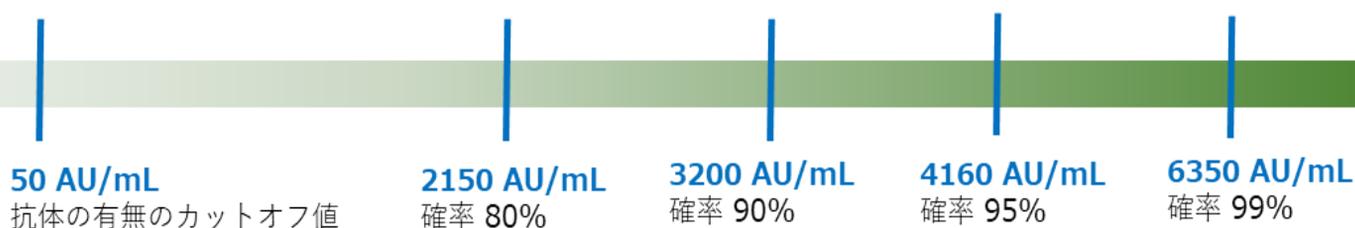
ワクチンを接種して得られる中和抗体って何？

新型コロナウイルスと、ヒトの細胞が結合する箇所を阻害する抗体です。
新型コロナウイルスへの感染や重症化を防ぐ効果が期待されています。*3



抗体検査 結果の見方

新型コロナウイルスの感染やワクチン接種においては、人により様々な抗体価を示すことが分かっています



*4

プラーク減少中和試験(PRNT) との比較データ

PRINT ID50※1を使用した確率プロファイルの例では95%信頼区間で4160AU/mlでした
※1 ウイルス量を50%まで減少させることを確認する試験でワクチンの判定で最も良く使用される指標

例えば、4160AU/mLを超えると
100人中95人(95%)の確率でウイルスから身体を守る十分な抗体があると考えられます

参考：ワクチン接種後の抗体価



1回接種

1回接種後の中央値：1000 AU/mL程度
1回接種後 有効性52.4%



2回接種

2回接種後の中央値：22,461 AU/mL程度 *2
2回接種5-7日後では有効性90.5% *3